

農地法第3条の規定による許可申請書

下記のとおり農地（採草放牧地）の（に） を したいので、
農地法第3条第1項の規定により許可を申請します。

令和 年 月 日

津山市農業委員会会長 殿

譲受人（署名）

印

譲渡人（署名）

印

農業委員会
受付年月日

整理番号

（注） 不要の文字は抹消し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別に記入すること。
申請者が個人の場合は、署名は必ず本人が自署すること。
申請者が法人の場合は、代表者の署名は必ず代表者本人が自署すること。
なお、農業協同組合に経営を委託するに当たっての権利の設定、移転が使用貸借契約に基づくものである場合にはそれにより記入するが、無名契約に基づく場合には「経営の委託に伴う使用収益権の設定」と記入すること。

1. 申請当事者の住所等	当事者の別	住 所				年 齢	職 業	電 話 番 号					
	譲受人等												
	譲渡人等												
2. 土地表示等	土地の所在 (大字)	地 番	地 目		面 積	収 量 (10a 当り)	利 用 状 況	所 有 者 氏 名	利用者氏名	譲受人の	譲渡人が取得した年 及び原因		
			登記簿	現 況					利用権原	通作距離			
					m ²	kg				km			
計		m ² (田		m ² , 畑		m ² , 採草放牧地		m ²)					
申請地の売買価格(10a当り) 万円(申請地が複数ある場合は、その平均売買価格を記入のこと)													
3. 権利の移転 (設定)をしようとする事由	譲受人等	1. 増反による 4. 贈与による 7. その他			7に該当する場合はその事由の詳細(信託・地上権等)								
	譲渡人等	2. 交換による 5. 競売による 3. 小作地解放による 6. 経営移譲による			8. 耕作不便 9. 農地以外との交換 10. 資金を必要とするため 11. 農業者年金受給 12. 小作地解放による 13. 資金を必要とするため 14. その他 ()								
4. 利用権の移転(設定)をしようとする契約の内容	1. 契約した日	令和 年 月 日	4. 貸借権の設定期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日									
	2. 土地引渡の時期	令和 年 月 日	5. 10a当り価格	円									
	3. 権利移転(設定)日	令和 年 月 日	6. 小作料(年額)	円									
5. 申請前の耕作状況及び譲受人の世員等	区分	種別	田	畑	計	採草放牧草地	氏 名	年 齢	性 別	続 柄	職 業	農 作 業 従事日数	
	譲受人等	自作地	m ²	m ²	m ²	m ²	譲受人等構成員の世帯員 常雇 季節雇・臨時雇						
		小作地	別添のとおり										
		貸付地											
	譲渡人等	自作地											
		小作地											
貸付地													
6. 譲受人等の農機具及び家畜の保有状況	大 農 機 具	1. 田植機	台	2. コンバイン	台	3. トラクター	台	4. 農用自動車	台	5. その他	台		
	家 畜	1. 牛	頭	2. 豚	頭	3. 鶏	羽	4.		5.			
7. 一時賃貸の事由	1. 疾病又は負傷による療養 2. 就 学 3. 公選による公職への就任 4. その他												
8. 添付書類	(1) 申請地の位置図及び登記簿謄本(全部事項証明書) (2) 小作地を小作農等以外に譲渡する場合は小作農等の同意書 (3) 営農計画書(新規就農, その他必要と認める場合) (4) 通作経路を示す図面(必要と認める場合)						(5) 譲受人が法人にあつては法人登記簿謄本及び定款又は寄附行為 (6) 譲受人及びその世帯員が耕作権原を有する農地に関する証明書(必要と認める場合) (7) その他参考資料						

農地法第3条の規定による許可申請書（別添）

一般申請記載事項

1-1 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況

譲受人等の状況	農地面積 (m ²)	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (m ²)
	耕作地				
	借入地				
	計(+)				
	貸付地				
	非耕作地	所在・地番	地目		面積(m ²)
		登記簿	現況		

(記載要領)

1. 「耕作地」、「貸付地」及び「借入地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されているものの面積を記載してください。
2. 「非耕作地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されていないものについて、筆ごとに面積等を記載するとともに、その状況・理由として、「～であることから条件不利地である」、「賃借人 が 年間耕作を放棄している」、「～のため 年間休耕中である」等耕作又は養畜の事業に供することができない旨を詳細に記載してください。

1-2 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑		樹園地		採草放牧地	計
作付(予定)作物							
権利取得後の面積(m ²)							

(2) 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間

・平均距離 _____ km ・平均時間 _____ 分

2 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

(1) 権利取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計

(権利を有する農地の面積 _____ + 権利を取得しようとする農地の面積 _____) = _____ (m²)

(2) 権利取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計

(権利を有する採草放牧地の面積 _____ + 権利を取得しようとする採草放牧地の面積 _____) = _____ (m²)

3 周辺地域との関係

この申請で農地等の権利を取得した場合、権利を取得することでその農地周辺地域へ及ぼす影響について該当するものに を付してください。

- (1) 農地集積化への支障(有・無) (2) 農業使用方法等の違いによる支障(有・無) (3) 水利管理等の地域で行う農業管理への不参加(有・無) (4) その他()